



機関紙 2024年11月発行

四條 市民の皆さまへ

四條 市民の力とは

持続して「市民中心のまちづくり」が行われる四條市の実現をめざし、四條市長の東修平が立ち上げた団体です。

〒575-0002 四條市岡山 2-1-56 ヴィラクレスト 203

Mail shijonawate@peoplepower.jp

2024年11月7日

しのはら雄之さんが記者会見

継承と発展への挑戦

しのはらさんの決意(抜粋)

大阪大学や東京大学大学院では、経済や社会課題に関する統計分析を学び、修士課程終了後には国際協力機構（JICA）や国連（UNDP）、世界銀行で勤務してまいりました。そのなかで、世界で多くの地域や都市を実際に見てきた私ですが、今回の公募を機に四條市について学ぶ機会を得て、このまちの豊かな自然や素晴らしい歴史、そして安全で住みやすい生活環境に深く感銘を受けました。

また実際に四條市を訪れ、自分の目で見て、市民の方に話を聞いていく中で、市民の皆さまの努力と活力がこのまちを支えていることを知り、四條市の新しいリーダーとなる決意を固めました。

東市長が今まで安定した力強いリーダーシップを発揮して成し遂げてきた行財政改革や子育て支援、それによって生まれた人口の社会増等の良い流れは、今や市の基盤となっています。しかし、国全体の傾向として四條市も直面せざるを得ない社会を支える担い手の減少や、公共施設をはじめとする各種インフラの老朽化への対応といった財政課題を考慮すると、今の状況を続けるだけでは立ち行かなくなります。

だからこそ、東市長の基本路線を継承しつつも、未来への投資・市民の可能性が広がる政策を進めることで更なる好循環を生み出すことができれば、より魅力的な四條市になると私は確信しています。

市民と行政それぞれが今まで以上に手を取り合い、市民が主体的に関わりたくなる四條市の未来を、私しのはら雄之は、皆さんとともに創ってまいります。



記者会見の動画をご覧ください



しのはら雄之さんの政策

みんなで創る なわての未来

いくつになっても健康に活動できる“なわて”

- 高齢者や移動に困難を抱える人が安心して移動できる環境の整備
- NPO や大学と連携し、地域で気軽に社会参加できる場づくりの支援



今よりさらに子育てしやすい“なわて”

- 子育て世帯ごとの生活スタイルに合った保育環境の充実
- 妊娠期からの切れめのない支援で安心して子育てできる環境の構築



子どもの「やってみたい」があふれる“なわて”

- 次の時代を生きるうえで必要な学びが得られる環境整備
- 子ども一人ひとりの個性に応じた多様な学びの場づくり



なわてブランドプロジェクト

市内の農産物や伝統工芸品の特産品としてPRのうえ販路を広げ、四條市の魅力を全国に発信

駅前周辺整備プロジェクト

人々が集いなくなる忍ヶ丘駅周辺整備を推進するとともに、大東市が進める四條駅周辺整備との連携強化

空家対策プロジェクト

危険な空家への対応を強化するとともに、空き家を使いたい事業者や団体と持ち主を繋ぎ、活用を支援

なぜ、2期8年で退任し、バトンを託すのか



「権不十年」という言葉があるように、長く続く権力は必ず腐敗します。そのため、これまで市政運営にご協力いただいた全ての皆さまへの感謝を胸に、2期8年で市長を退任することを決断しました。

そのうえで、四條市がこれからも継続的に発展するために、幅広い人材から熱意と素質を持ったリーダーを見出すべく、私が立ち上げた「四條市民の力」で後継者の全国公募を実施。応募者 209 名の中で、次のリーダーにふさわしいと確信した方が、しのはら雄之さんです。

揺るぎない社会への想いと、人々をワクワクさせる力を持つしのはらさんの活躍を、心から期待しています。

第5代 四條市長 東 修平

しのはら雄之さんってこんな人!

PROFILE

篠原雄之^{ゆうじ}さんプロフィール

1986年7月大阪府生まれ (38歳)

妻・0歳の娘と岡山地区に在住



大阪大学 人間科学部 卒業

介護保険制度の設計をした教授に師事。大学間プログラムでスウェーデンを訪れ、民間企業、大学、市役所、介護事業者を訪問、意見交換をして、「北欧モデル」と呼ばれる福祉国家の制度や仕組みを研究。

東京大学 大学院学際情報学府 修士課程修了

統計と情報通信（デジタル）について研究。また、「よりそいホットライン」というNGOで、子育て、不登校、障がいなど多くの課題に直面している方々から24時間受ける電話相談のレポート作成やデータ分析などにも従事。

国際協力機構 (JICA)

トルコに流入した300万人以上のシリア難民を受け入れている自治体の上下水道インフラ整備支援、カンボジアの地方自治体の支援、製造業等の民間企業の海外進出支援、地雷除去と農業促進を組み合わせた課題解決、新型コロナウイルス感染拡大対策支援などに従事。国会議員との協議・連携や事業の班長など管理職的な役割も果たしてきました。

国連 (UNDP)

プロジェクトマネージャーとして、ベトナムやニューヨークを拠点に、人身売買対策、人権問題の解決、イノベーション促進に向けた産業政策支援、気候変動への取り組みなどの事業を管理。また、特命デジタル推進担当として、デジタル・トランスフォーメーション (DX) の推進にも取り組んできました。国連での経験、特にベトナムでの業務を通じて、すべての人に認められている人権の重要性やその守り方を学ぶことができました。

なぜ、全国公募に応募したのか

国連の次のポストを悩んでいたところ、妻の妊娠が判明。喜んでた矢先に、医師から私たちに告げられたのは、全妊婦の1%以下と言われる「前置胎盤」という危険な状況でした。いつ大量出血になるかわからないため、迷わず家族で日本に帰国。世界銀行の防災・デジタル領域のアドバイザーとして動きつつ、国際機関の存在意義に悩んでいた中で、四條畷市の東市長が行った全国公募を知りました。

若い頃から生まれ故郷を離れ、海外での仕事が続ぎ、故郷と呼べるまちの意識が希薄でしたが、多くの地域や都市で得た現場とルールを作る側双方の知識や経験を日本のために役立てたい、何より生まれてくる自分の娘が胸を張って「自分の故郷」だと言えるようなまちづくりをしたい、という気持ちで今回の公募に応募するに至り、応募者209名から最後の1名に選ばれることとなりました。

四條畷市に家族で暮らし始め、現場を見て回り、市民の方と対話を重ねるにつれ、「自分と家族もこのまちの一員として暮らしていきたい」という想いが日に日に強くなっています。

しのはら雄之^{ゆうじ}さんと語る会 (対話会)

事前申込不要

参加費無料

四條畷市の未来について、しのはらさんと語りませんか。皆さまのご来場をお待ちしています！



市内全域で開催!

対話会スケジュール最新情報はこちら ▶ しのはら雄之公式HP



対話会の予定

※都合により、急な変更の可能性があります。最新の情報は下記のお問い合わせ・しのはら雄之公式HPからご確認ください。

11/23 土 10:30 ~11:30	清滝自治会館 清滝 431-3	11/30 土 15:30 ~16:30	滝木間公民館 南野 6-5-20
11/23 土 15:30 ~16:30	川崎公民館 南野 1-6-32	12/1 日 13:00 ~14:00	塚米公民館 米崎町 14-18
11/23 土 19:00 ~20:00	美田町公民館 美田町 5-18	12/1 日 15:30 ~16:30	畑中公民館 南野 3-7-4
11/24 日 13:00 ~14:00	楠公町公民館 楠公 1-6-21	12/2 月 19:00 ~20:00	府営清滝住宅第一集会所 清滝新町 7-1
11/24 日 15:30 ~16:30	中野本町自治会館 中野本町 16-20	12/3 火 19:00 ~20:00	砂公民館 砂 2-13-3
11/25 月 19:00 ~20:00	江瀬美公民館 江瀬美 12-15	12/4 水 19:00 ~20:00	二丁通会館 北出町 21-7
11/26 火 19:00 ~20:00	忍ヶ丘会館 岡山 2-7-1	12/5 木 19:00 ~20:00	グリーンホール田原 大字上田原 1
11/27 水 19:00 ~20:00	藪屋公民館 藪屋本町 10-6	12/6 金 19:00 ~20:00	北谷公園管理棟 田原台 8-1
11/28 木 19:00 ~20:00	東中野集会所 中野 3-5	12/7 土 10:30 ~11:30	雁屋公民館 雁屋南町 5-7
11/29 金 19:00 ~20:00	中野新町公民館 中野新町 5-2	12/8 日 19:00 ~20:00	戎公園えびすホール 田原台 4-1
11/30 土 13:00 ~14:00	北出公民館 北出町 5-6		

語る会に関してご質問がある方は、しのはら雄之事務所までお問い合わせください。
電話 050-1721-1045 メール shinoharayuji2024@gmail.com